

レジメン名

Abemaciclib (転移再発)

出典 ページニオ適正使用ガイド
monarchE trial, JCO. 2020.

実施部署区分

☐ 入院
☐ 外来
☐ 処置

対象疾患

ER or/and PgR陽性乳癌

☒ 進行・再発

☐ 補助療法 (術前・術後)

☐
☐

1クール期間

連日

総クール数

PDまで

(次のクールまでの標準期間)

投与減量の基準

①下痢	治療しても症状が継続する又は、減量せずに再開後に再発したGrade2入院を要する又は、Grade3以上		
②肝機能: 持続する又は再発のGrade2 (右記)、又はGrade3 (下記)	AST	120 IU/L以上	
	ALT	135 IU/L以上	
AST	200 IU/L以上	ALT	225 IU/L以上
③血液毒性: 下記			
WBC	2,000/mm ³ 未満	PLT	5万/mm ³ 未満
ANC	1,000/mm ³ 未満	Hb	8.0g/dL未満
④その他の副作用: 治療しても症状が継続する又は、再発のGrade2で、7日以内にベースライン又はGrade1まで回復しない場合			
⑤その他の副作用: Grade3以上			
その他	①②③(2回以上)⑤、G-CSFを使用した場合: 再開時は1段階減量 ③(初回)④: 再開時は必要に応じて1段階減量 1段階減量: 200mg/body(1回100mgを1日2回) 2段階減量: 100mg/body(1回50mgを1日2回)		

投与中止の基準

WBC	2,000/mm ³ 未満	PLT	5万/mm ³ 未満
ANC	1,000/mm ³ 未満	Hb	8.0g/dL未満
T-bil※	2.4mg/dL以上	AST※	120 IU/L以上
		ALT※	135 IU/L以上
※T-bil・AST・ALTは同時出現若しくは、AST800/ALT900IU/L以上			
その他	Grade2以上で24時間以内に回復しない下痢、間質性肺炎、G-CSFを使用した場合 上記以外の副作用: 治療しても症状が継続する又は再発のGrade2で、7日以内にベースライン又はGrade1までに回復しない場合、Grade3以上		

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度 (時間)	投与日(d1, d8等)
アベマシクリブ (ページニオ)	300mg/body	経口		連日(1回150mgを1日2回)

1日投与順 (経時的にプレメディケーション・ポストメディケーション、 溶解液まで含む)
各種内分泌療法剤との併用を基本とする。
<内服> ページニオ 300mg 分2